

シリーズ

人生最期までこのまちで暮らす ～地域包括ケアシステムを知る～

第40回

認知症の人を支えられるまちに

高齢者の約7人に1人は認知症の人と言われており、スーパーや銀行などの身近な生活の場で、みなさんも接する機会があります。認知症への理解を深めて、あなたも認知症の人を支えるまちの一人になってみませんか？

対応の心得 ～3つの「ない」～

※全国キャラバン・メイト連絡協議会「認知症の人への対応ガイドライン」より

1 驚かせない

一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守りながら、相手の視野に入ったところで話しかけます。「何かお困りですか」「お手伝いしましょうか」などと優しい口調で声をかけます。

2 急がせない

認知症の人はせかされたり、同時に複数の問いに答えることは苦手です。早口や大声を避けて、相手の反応をうかがいながら、ゆっくり、はっきりと話します。

3 自尊心を傷つけない

認知症の人は特別な人ではなく、認知症という病気になっただけです。認知症になっても、感情は保たれています。本人が自信をなくすような言葉は避けま

認知症理解促進講演会

市内の認知症専門医と介護の専門家が、認知症の症状や治療、予防方法、利用できるサービス、相談先などについてお話しします。どなたでもお気軽にお越しください。

地区	会場	日程	講師	時間	定員	申込み
半田	半田市役所 大会議室(4階)	11月 3日(祝)	森クリニック 森 智弘 先生	14時～ 15時30分	各100名	電話、FAX、 Eメールにて 高齢介護課 へ
亀崎 乙川	乙川公民館 大ホール	11月17日(土)	石川医院 石川 正彦 先生			
成岩 青山	成岩公民館 ホール	12月 1日(土)	中町クリニック 新美 親紀 先生			

生活支援従事者研修

買い物やごみ出し等を手伝い、高齢者の生活を支える支援者になりませんか？本研修を受講した人はヘルパーの資格を持っていなくても、半田市の登録事業所で生活支援サービスの支援者として活動することができます。

日時	11月13日(火) 13時30分～16時30分		
場所	半田市役所 大会議室(4階)	参加費	無料
内容	生活支援の心得、高齢者の理解、認知症の理解等		
定員	30名(※申込者多数の場合は抽選等にて決定する場合があります)		
受講要件	生活支援の活動をしたいと思っている方でしたら年齢・資格は問いません。		
申込み	電話、FAX、Eメールにて高齢介護課へ ※11月6日(火)締切		

【問合わせ】 高齢介護課 ☎84-0644 FAX 25-2062 Eメール kaigo@city.handa.lg.jp